

令和4年度 市民生活部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
市民生活部長 坪井 智美	<p>●使命 市民生活部は、市役所の窓口として、職員一人ひとりが市役所の顔であるという意識を持ち、常に市民の立場に立ち、市民の皆様に満足していただける迅速かつ正確な質の高いサービスを目指すとともに、環境に配慮した美しいまちの実現のため、環境負荷の少ない脱炭素社会の実現を目指します。</p> <p>●基本方針</p> <p>①市民一人ひとりがお互いの違いや多様性を認め合い、個性を尊重し合うことができる、みんなの思いやりがあふれる人権尊重のまちを目指します。</p> <p>②健康で自立した生活が営めるよう市民の健康づくりを支援します。</p> <p>③公平な課税を行うとともに、市民の納税意識を高め、市民の負担感を公平なものにします。</p> <p>④市民、事業者と行政の協働により、ごみの減量化・資源化を推進するとともに、新エネルギーの導入等による「ゼロカーボンシティ」の実現を目指します。</p>	所管課	市民課、国保年金医療給付課、税務課、牛窓支所、長船支所、裳掛出張所、生活環境課、クリーンセンターかもめ、長船衛生センター、長船クリーンセンター、消費生活センター		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			69人	37人	106人
		一般会計	3,300,029 千円		
		特別会計	4,919,197 千円		
		計	8,219,226 千円		
(うち人件費)	(516,454) 千円				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	市民のニーズに配慮した窓口サービスの向上	・支所・出張所でマイナンバー関係の事務を行う体制を整え、マイナンバーカードの普及啓発に努めます。 ・市役所以外での出張申請を開始します。	・8月から支所・出張所でマイナンバーカードの申請・交付を開始しました。 ・9月に市内21か所のコミュニティセンター等で出張申請を行いました。	・10月に健診会場で出張申請を行いました。	・2月に瀬戸内市民図書館、牛窓町公民館、ゆめトピアで夜間出張申請を行い、本庁では夜間申請サポートを実施しました。

重点項目		内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1			<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの交付率45%を目指します。(前年度交付率39.4%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月末のマイナンバーカードの交付率は44.77%です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月末のマイナンバーカードの交付率は59.3%です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末のマイナンバーカードの交付率は67.6%、24,582枚のカードを交付しました。
2	人権啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の人権問題に対する意識を醸成します。 ・男女共同参画社会を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が人権問題を正しく理解し、行動できるようホームページや市広報紙等により啓発します。 ・人権問題への関心を高めるため、関係機関と連携し、啓発活動を行います。 ・市民向け講座や啓発パネル展を実施します。 ・性の多様性に対する理解が深まり、性的少数者が安心して暮らせる環境を整備するため、パートナーシップ及びファミリーシップ宣誓制度を導入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等で、人権侵害防止や相談窓口について、随時発信しています。 ・岡山人権啓発活動地域ネットワーク協議会と連携し、「人権の花」運動を実施しています。また、人権スポーツふれあい教室を実施しました。 ・6月の男女共同参画週間に合わせ、啓発パネル及び参考図書を展示しました。 ・7月にワークショップを開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで他の関係機関が実施するセミナー等について、随時掲載しています。 ・市内の小中学校で12月に「人権の花」運動感謝状贈呈式をしました。 ・11月の岡山県男女共同参画推進月間に合わせ、啓発パネルを展示しました。 ・12月に多様性をテーマにしたワークショップを開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・人権擁護委員の活動をまとめたものを展示し、人権問題への関心を高める広報を実施しました。 ・11月と3月に男女共同参画に関する講座「せとうちゼミナール」を実施しました。 ・ワークショップで制作した書道作品をゆめトピアで展示し、多様性に対する理解を広める啓発を実施しました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	<p>・地域おこし協力隊の事業及び協働提案事業を活用し、ハンセン病問題の啓発事業を進めます。</p>	<p>・DV防止啓発活動を実施するとともに、関係機関と連携して対応します。</p> <p>・ハンセン病問題をテーマにした事業を実施し、市民がハンセン病問題へ関心を持つ契機とします。</p>	<p>・10月1日にパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を導入し、パートナーシップ宣誓制度の相互利用に関する協定を県内5市と締結します。</p> <p>・11月のパープルリボン運動に関する展等の準備をしています。</p> <p>・6月の「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」に合わせて実施したパネル展で、共同提案事業で制作したDVDを放映しました。また、市内図書館でDVDの貸出を開始しました。</p>	<p>・10月1日に左記制度を導入し、県内5市と制度の相互利用に関する協定を締結しました。</p> <p>・オリジナルの啓発グッズを作成し配布しました。</p> <p>・11月にパープルリボンツリーを市役所と図書館に展示しました。</p> <p>・協働提案事業を活用し、国立療養所が所在する長島から、入所者や長島にゆかりのある方等とのトークを収録したポッドキャスト（インターネット上の音声・動画視聴サービス）を配信しています。</p>	<p>・同左</p> <p>・性の多様性を支援する啓発グッズを作成し、配布しました。</p> <p>・同左</p> <p>・協働提案事業で制作したDVDを、市内小中学校へ配付しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
3	<p>国民健康保険制度の適正運営と保健事業の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の予防や早期発見により、国民健康保険制度の適正運営につなげます。 高額な医療費発生につながる糖尿病予防のため、健診の推進に取り組めます。 ナッジ理論を用いた新たな受診勧奨を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導は、従来の面接方式に加え、時間、場所に縛られないオンライン指導を導入し、指導実施率の向上に繋がります。 (実施率40% 目標) 全身疾患を引き起こす原因となる歯周病疾患の早期発見と予防のため、歯周病検診を実施します。また、受診率向上に向け、関係課と連携して周知を図ります。 (受診率10%目標) 特定健康診査についてナッジ理論を用いた受診勧奨通知と電話勧奨により、受診率の向上を図ります。 (受診率 40%目標) 	<ul style="list-style-type: none"> 集団健診と人間ドックは、当日保健指導を実施しています(指導数64人) 個別健診の特定保健指導対象者にオンライン保健指導の案内チラシを送付しました。 (送付数32人) 対象者を抽出し、2月末までに受診してもらうように受診券を送付しました。(589人) ナッジ理論を用いた受診勧奨を8月に発送しました。 (3,989人) 	<ul style="list-style-type: none"> 集団健診と人間ドック当日の保健指導数合計 73人 新たに始めたオンライン保健指導を1人に行いました。 歯周病検診受診数は35人で、現在の受診率約5.9%となっています。 ナッジ理論を用いた健診案内を11月は3,330人、1月は1,013人に送付し、さらに電話勧奨を537人に対して行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導実施率は現在13.8%、指導数は76人です。(現在集計中のため2月末の数字) 最終は令和5年9月以降確定します。 歯周病検診受診数は57人で受診率は約9.6%となりました。 特定健診受診率は現在31.2%です。 (現在集計中のため2月末の数字) 最終は令和5年9月以降確定します。
4	<p>後期高齢者の健康寿命の延伸</p> <ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者に自らの健康に対する意識の向上を促し、健診の重要性を伝えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 80歳の方を対象に歯科健診を実施し、口腔機能の維持と健康寿命延伸に繋がります。また、関係課と連携し、周知を図ります。 (受診率 20%目標) 	<ul style="list-style-type: none"> 2月末までに受診してもらうように受診券を送付しました。 (468人) 	<ul style="list-style-type: none"> 80歳対象の歯科健診受診数65人で受診率は現在約13.8%です。 	<ul style="list-style-type: none"> 80歳対象の歯科健診受診数は89人で受診率は約19%となりました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
<p>5</p> <p>適正課税並びに納税者の利便性向上の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・納税への理解を進めます。 ・正確な課税資料による、適正な課税と業務効率の向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・税の仕組みの大切さ、申告等必要な手続を理解してもらえるよう更に分かりやすい広報を行います。 ・資料課税の入力、家屋敷課税の調査、未申告者への通知を適切に行い、公平な課税を実現します。 また、申告相談や実地調査の実施や税務署との連携による取組を進めます。 ・登記異動等の資料並びに現地確認等による家屋の異動（新築、滅失）等の把握並びに適切な家屋評価に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方に対する減免制度について、引き続きホームページ等で周知を図りました。 ・適正課税に向け、税務署から入手した資料内容の課税への反映、家屋敷課税の調査、未申告者への通知等を実施しています。 ・来年度課税に向け、登記異動等資料並びに現地確認等による土地、家屋異動等の適切な把握、評価を進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年分申告相談に向け、税務署と連携を図り、広報紙、ホームページで制度の紹介、申告相談の案内を行いました。 ・適正課税に向け、税務署から入手した資料、現地確認等で把握した内容の反映並びに未申告者への対応を実施しました。 ・来年度課税に向け、賦課期日である本年1月1日現状把握のため、新築家屋評価、登記異動の把握等を行い、その内容の適正な課税への反映に向けた準備を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2月16日から3月15日にかけて、申告相談会場を設けました。また、電子申告への誘導のため、申告相談にあわせ、税務署と連携し、促進PRを行いました。 ・課税資料、現地確認等で把握した内容により、未申告者への対応、来年度の適正課税への反映作業等を実施しました。 ・来年度課税に向け、賦課期日である本年1月1日現在の状況を精査し、課税に反映させる作業を実施しました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
5	<ul style="list-style-type: none"> ・納税者の利便性向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から導入が予定される、国の方針による地方税共通納税システムの税目拡大にあわせ、固定資産税、軽自動車税（種別割）、個人住民税（普通徴収）、国民健康保険税納付に、クレジットカード決済、ペイアプリ決済の導入の準備を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入に向け、地方税共同機構、電算会社等関係機関と調整を進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度より、固定資産税、軽自動車税（種別割）、個人住民税（普通徴収）において、地方税共同機構が提供する「地方税お支払いサイト」を利用したクレジットカード決済、ペイアプリ決済を導入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地方税共同機構が提供する「地方税お支払いサイト」で公開されている支払い方法等について、広報を行いました。
6	<p>滞納のないまちを目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞納者の生活実態や財産を正確に把握し、適正な滞納整理を進めます。 ・収納率向上のため、県等と連携のもと検索実施や合同公売会への参加等を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度3月末収納率一般税（現年分）97.88%以上の収納達成を目指します。 また、自発的な納税意識の啓発を行い、滞納額の増加を防ぐため、納税相談等を行います。 ・検索の実施 検索件数8件以上 ・合同公売会への参加 参加回数1回以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月末現在収納率一般税 現年 56.57% 滞繰 8.80% ・検索実施件数 3件 ・合同公売会は、コロナの影響で未定です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月末現在収納率一般税 現年 83.43% 滞繰 14.55% ・検索件数 7件 ・合同公売会は、コロナの影響で中止です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末現在収納率一般税 現年 97.79% 滞繰 15.32% ・自発的な納税意識の啓発、滞納額増加を防ぐため、随時納税相談等を実施しました。 ・同左 ・同左

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
7 新火葬場の整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> 岡山市との広域整備に係る基本協定に基づき、新火葬場への進入路・敷地造成工事を進めます。また、新火葬場建築工事に係る設計及び施工を進めるとともに、必要な業務を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に引き続き、新火葬場への進入路・敷地造成工事を進めます。 新火葬場建築工事に係る設計及び施工を行う事業者と契約を締結し設計施工業務を進めます。 新火葬場整備地までの上水道管布設工事を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 進入路・敷地造成工事 第1期工事 5月末に完了 第2期工事 9月末進捗率 49.2% 建築工事 6月末に契約を締結し、条件整理・基本設計を進めています。 上水道管布設工事 ポンプ場、受水槽の用地測量を進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 進入路・敷地造成工事 第1期工事 5月末に完了 第2期工事 1月末進捗率 94.5% 建築工事 同左 上水道管布設工事 を3工区に分け、第1工区の工事を施工中です。 	<ul style="list-style-type: none"> 進入路・敷地造成工事 第2期工事 2月末に完了 第3期工事 3月末進捗率 8.9% 計画どおりの進捗です。 建築工事 基本設計の内容精査中で、計画どおりの進捗です。 上水道管布設工事 第1工区の工事(L=540m)が完了。第2工区のポンプ施設工事を進めています。また、上水道管布設工事第3工区(L=290m)の測量を進めています。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
<p>地球温暖化防止対策の推進</p> <p>8</p>	<p>・瀬戸内市ゼロカーボンシティ宣言に基づき、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して各種施策を推進します。</p>	<p>・国の補助事業などを活用したゼロカーボン実現に向けた施策を検討していきます。</p>	<p>・地域特性等に応じた先行的な取組を検討し環境省の2事業へ応募しました。</p> <p>『脱炭素先行地域づくり事業』</p> <p>・8月に事業へ応募し、現在審査中です。採択されれば、先行地域と公共施設の電力消費に伴うCO2排出量の2030年実質ゼロ達成を目指します。</p> <p>『重点対策加速化事業』</p> <p>・4月に事業への応募を行いました。5月末に事業が採択され、個人や事業者へ屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備設置の補助を行うなどの重点対策を来年度から複合的に実施します。</p>	<p>・環境省の交付金事業を活用した脱炭素の取組を検討しています。</p> <p>『脱炭素先行地域づくり事業』</p> <p>・8月に申請した後、11月に不選定との連絡がありました。2月に再度申請を行うための準備を進めています。</p> <p>『重点対策加速化事業』</p> <p>・次年度から、市民向けの太陽光発電設備設置等の補助を行う予定としており、募集の準備等を進めています。また、公共施設への太陽光発電設備等も行う予定としています。</p>	<p>・環境省の交付金事業を活用した脱炭素の取組を検討しています。</p> <p>『脱炭素先行地域づくり事業』</p> <p>・2月に再度申請を行いました。現在審査中です。採択されれば、先行地域と公共施設の電力消費に伴うCO2排出量の2030年実質ゼロ達成を目指します</p> <p>『重点対策加速化事業』</p> <p>・同左</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
9	<p>ごみの排出抑制や循環型社会施策の推進と環境関連施設の適正な維持管理</p>	<p>・ごみ減量化・資源化を推進します。生ごみ処理機の推進、出前講座や広報紙を通じて啓発を図ります。</p> <p>・出前講座や広報紙による啓発活動を行います。 目標 6回</p> <p>・ごみ減量率は、令和4年度末で17%を目指します。</p> <p>・クリーンセンターかもめと長船クリーンセンターの処理施設の集約化整備を行います。</p>	<p>・生ごみ処理機購入補助事業の促進を行い、ごみの減量を図ります。 目標 43件</p> <p>・出前講座や広報紙による啓発活動を行います。 目標 6回</p> <p>・ごみ減量率は、令和4年度末で17%を目指します。</p> <p>・クリーンセンターかもめに焼却灰保管ヤード、資源化物保管ヤードの建築工事を進めます。</p> <p>・焼却を停止している長船クリーンセンターの解体に向けての設計に関わる事前調査を進めます。</p>	<p>・生ごみ処理機25台の購入費に対し補助金を交付しました。</p> <p>・出前講座を3回開催、広報紙による啓発を3回実施しました。 啓発活動6回</p> <p>・ごみ減量率は、次のとおりです。 4月末 15.7% 5月末 12.5% 6月末 14.0% 7月末 14.1% 8月末 12.9% 9月末 12.9% 参考:令和3.9月末 12.2%</p> <p>・9月末にクリーンセンターかもめのストックヤード整備工事の請負工事契約が締結でき、整備工事を進めていきます。</p> <p>・9月末に長船クリーンセンターの解体に向けた事前調査の請負契約が締結でき、解体調査を進めていきます。</p>	<p>・生ごみ処理機33台の購入費に対し補助金を交付しました。</p> <p>・同左</p> <p>・ごみ減量率は、次のとおりです。 10月末 13.7% 11月末 14.0% 12月末 13.8% 1月末 14.4%</p> <p>参考:令和4.1月末 14.1%</p> <p>・クリーンセンターかもめのストックヤード整備工事を進めています。 工事の進捗率は9%です。</p> <p>・長船クリーンセンターの解体に向けた事前調査を行っています。</p>	<p>・生ごみ処理機40台の購入費に対し補助金を交付しました。</p> <p>・出前講座を3回開催、広報紙による啓発を5回実施しました。 啓発活動8回</p> <p>・ごみ減量率は、次のとおりです。 2月末 15.3% 3月末 15.6%</p> <p>参考:令和4.3月末 15.2%</p> <p>・クリーンセンターかもめのストックヤード整備工事を進めています。 工事の進捗率は14.1%です。</p> <p>・長船クリーンセンターの解体に向けた事前調査が完了しました。調査結果を基に施設の解体設計を次年度に行います。</p>

重点項目		内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
10	生活環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の繁殖を抑制するとともに、糞尿等による生活環境被害を防止し、併せて市民の動物に対する愛護意識の高揚を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の補助を行い、繁殖を抑制します。 目標数：180匹 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金を92匹に対して交付しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金を194匹に対して交付しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金を303匹に対して交付しました。
11	消費者被害の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・被害に遭わないための消費者教育を推進します。また、詐欺被害に遭いやすい高齢者の方に啓発活動を行い、被害防止や被害の早期発見を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者のための豆知識を広報紙やホームページ、出前講座等で啓発を図ります。 広報紙、ホームページへの掲載 目標回数：10回 出前講座 目標回数：6回 ・特殊詐欺の主な被害者である高齢者に対し、防犯機能付き電話機の購入費の一部を補助し、特殊詐欺の被害防止を図ります。 目標台数：30台 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座を6回開催、広報紙による啓発を2回実施しました。 ・防犯機能付き電話機の購入費12台に対して補助金を交付しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座を8回開催、広報紙による啓発を9回実施しました。 ・防犯機能付き電話機の購入費20台に対して補助金を交付しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座を9回開催、広報紙による啓発を11回実施しました。 ・防犯機能付き電話機の購入費27台に対して補助金を交付しました。